

合同クラスター研究会 東京慈恵会医科大学 × 東京都医工連携HUB機構 (平成28年度第2回クラスター研究会)

開催報告

2016年6月10日(金)東京慈恵会医科大学にて、東京都医工連携HUB機構初の試みである、臨床機関との合同クラスター研究会を開催いたしました。東京慈恵会医科大学から50名を超える医師の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから約220名の方にご参加いただき、過去最大規模の研究会となりました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

合同クラスター研究会

東京慈恵会医科大学の各科より総勢19名の医師の方々にご参加いただき、4グループに分かれたうえで計50テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医師の方々の熱い思いをお話しいただきました。

各グループの発表後には名刺交換の時間を設け、多くの参加者が医師のもとを訪れ、名刺交換時間の終了間際まで名刺の交換が行われました。

第1グループ

消化器内視鏡科、消化器肝臓内科、脳神経外科、外科の5名の医師が出席し、計13テーマについて発表いただきました。



先生方による発表の様子

第2グループ

産婦人科の4名の医師が出席し、計14テーマについて発表いただきました。



会場内客席の様子

第3グループ

産婦人科の5名の医師が出席し、計12テーマについて発表いただきました。



発表後の名刺交換の様子

第4グループ

放射線科、臨床検査科、葛飾医療センター 眼科、国際医療福祉大学病院 外科の6名の医師が出席し、計11テーマについて発表いただきました。



交流会の様子

医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医師の方々と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。

次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者とご参加される団体様、企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- ・臨床の医師の方々との交流の場を提供いただき、貴重な機会をありがとうございます。
- ・現場の生の声を聞けて、非常に参考になりました。
- ・今後、お役に立てることを検討したいと思います。
- ・病院側の問題点とニーズがよくわかりました。
- ・今後もぜひ同様の活動、講演を期待します。

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にしていきたいと思います。

次回は、国立研究開発法人 国立国際医療研究センターとの合同クラスター研究会を7月19日(火)、8月31日(水)の2日間にわけて開催します。どうぞご参加ください。